

市報

いしおか

12月1日号

(毎月1日・15日発行)

No.484

●市の人口(11月1日現在) 男 25,855人 女 26,414人 計 52,269人 16,460世帯



交通安全フェスティバル

駅前通りに一万人



11月3日、駅前通りで石岡市・石岡市交通安全対策協議会・石岡警察署・交通安全協会石岡支部主催の「交通安全ふれあいフェスティバル」が行われました。“交通安全は家庭から”親子が一緒になって、交通安全の意識を高め、次代を担う子供たちを交通事故から守ることを目的に行われたもので、人出は約1万人。会場の駅前通りは歩行者天国となり、市内の幼稚園・保育園・小学校などの鼓笛隊パレード、ミニ新幹線、ふわふわピーターパン、鉢植えの花の無料配布など多彩な催しが行われ、交通安全のふれあいの輪が大きく広がりました。上は、ばらき台幼稚園・ひかり保育園の鼓笛隊、下は、ミニ新幹線に乗る子供たち。



環境シンポジウム

みんなでゴミ問題を考える

近年、環境問題が世界的に大きくクローズアップされてきました。日本においても例外ではなく、農村部まで都市化の波が押し寄せる中で、環境問題やゴミ問題は、地方自治体の大きな課題の一つになっています。特にゴミ問題は深刻な状況で、解決に当たっては、行政だけでなく、企業、地域住民の三者が一体となった幅広い対策の必要性が叫ばれています。

ゴミの減量化、再資源化を図っていくために、私たちは何を実行しなければならぬか。今回の環境シンポジウムでは、「みんなでゴミ問題を考える」をテーマに、九月十九日八郷町中央公民館で、七市町村の代表の方にディスカッションしていただきました。

うな気がしました。

ゴミ処理の
見学を

久保田 午前中、私たちは二つのゴミ処理場（新治、石岡・小川・玉里地区）を実際にバスで見学してきました。

まず、主婦の立場でゴミ処理場をご覧になって、どんな感想をお持ちになったか、お聞きしたいと思います。それでは、新治村の矢口さん、お願いします。

矢口 今日見学させていただいて、これは私の年代よりもっと若い年代、例えばPTAの研修会などで、お父さんやお母さん方にもぜひ見ていただきたい場所じゃないかと、感じたんですね。口でこんなふうに収集しなさいとか、こういうふうに仕分けしなさいといっても分からないと思います。処理場で働いている人を見て、自分たちはどんなふうにゴミを出さなきゃならないかということ、やっぱり見ていただかないと分からないよ

今、千代田とか新治ではコンテナを使ってゴミを出していますが、このコンテナを色分けして、各家庭でアルミ缶やスチール缶とかに分けてはと思います。それとビンですが、三種類ぐらいに家庭で分けて、集積所に行き行くようにすればよいと思います。またそのくらいのことはできるんじゃないかと思いました。

久保田 実際に見てこられて、その対策まで浮かんできたようですね。もう一人、主婦の立場からということで、出島の浜野さんお願いします。

浜野 私も矢口さんと全く同じ考えですね。ゴミ処理場を一般の方、主婦の方が見ないことには、どういうふうになっっているのかからなないと思います。ただ何でもいから出しちゃうと、いうような考えじゃないかと思っています。ゴミ処理場を見ると、やっぱりこういうものは出しちゃいけないんだとか、その人のモラルが問われると思うんですけど……。

私の所は、農村地帯ですから、たいてい燃えるものは家の庭などで燃やします。本当に出すものといえますと、生ゴミや缶類で、生ゴミもちゃんと水を切って出しますし、缶類は処理できないですからコンテナに入れて出します。私たちの集落でも、一部の方は、燃えるゴミもほとんど家で燃やさないで全部集積所へ持ち込んで、植木の切った物まで置いていくような状態なので、出す方でも考えなくちゃならないんじゃないかと思いました。

久保田 もう一人主婦の立場で、町、地域ぐるみで分別集収を実践されている玉里村の中野さんに、今やられている分別集収の状況などをお話し願いたいと思います。

中野 私は、団地に住んでいるんですが、



▲司会者と7人のパネラー。

環境シンポジウム参加者

- 高木 秀之 (45) = 石岡市、石岡市市民部環境保全課清掃担当副参事
 - 大沼 武 (42) = 八郷町、ゴミ収集業者
 - 川井 弘喜 (56) = 小川町、リサイクル小川会長
 - 岡崎 勉 (42) = 千代田町、新治地方広域事務組合庶務焼却場長
 - 浜野 秋子 (56) = 出島村、主婦
 - 矢口 幸子 (46) = 新治村、主婦
 - 中野登美江 (37) = 玉里村、主婦
 - 久保田満雄 (38) = 八郷町、(社)石岡青年会議所
- 《本日の司会者》

その中でやっぱりゴミが大きな問題です。一応団地に集積所があるんですが、そこには燃えるゴミと燃えないゴミ、その他新聞とかビン類とかそういう物を仕切って分けて出していただいています。子供のほうでも、新聞やビン類の廃品回収を年に二回程やっています。その費用を子供のほうに。ですからゴミ問題としては、まあまあ団地としては、考えているほうかなーと思うんですけれども。

今、外国人がたくさん住んでいらっしやるんですね。ゴミ集積所にはちゃんと月曜日と木曜日は燃えるゴミ、金曜日は燃えないゴミというように表示してあるんですが、読めないんだと思うんですね。言っても分からないし、そういう人たちが置いていつちやうんですね。鍵

がつけてあって、当番の人が毎朝開けて掃除をして、また鍵を閉めるんですが、開いてないので、集積所の前に置いていつちやうんですね。それが一番困っている状況なんです。

久保田 外国人の問題など、行政の立場で石岡の高木さんに、現在どのように対処されているのか、その辺のところをお聞かせ願いたいと思います。

高木 外国人が字が読めないということ、収集日が分からない、いつでも構わず、集積所に置いていくというようなことがあります。そういう中で、毎年ゴミのパンフレットをスペイン語、ポルトガル語と英語の三カ国語で作成して出すわけなんです。これをアパートを管理している不動産会社や外国人が入居している住宅などに配布して、ゴミの収集日の徹底ということで指導をしてきました。

今スナックなどで働いている東南アジアなどの女性従業員も石岡にもかなりいます。そういう方のために、今タイ語でゴミの出し方、分け方のパンフレットを作成しています。パンフレットが出来ましたら、アパートなどに持参して、ゴミの出し方、分け方について、徹底を図るよう考えているところです。

徹底して

生ゴミの水切りを

久保田 実際にゴミを回収している業者の方もおられますので、大沼さんにゴミの傾向やご苦労など、お話ししていただきたいと思っています。

大沼 いま私が受け持っているのは、事業系ですが、一番困っているのは、事業系の

ゴミが一般家庭の集積所にはいつて来ているということ。割合規模の大きなお店ですと、契約業者がおりますので、業者と契約していただいてゴミを処理場へもっていく方法がとられていますけれど、小規模の商店のゴミが一般家庭の集積所へ出ています。そんなに多くはないかと思いますが。それともうひとつ、大型家電製品ですね。例えば、冷蔵庫、洗濯機、大型テレビ、これも収集しない方針でやっております。

あと前々から問題になっていることなんですけれど、生ゴミの水切りを徹底してやっていただきたいんです。特に夏場は、バックカー車、ゴミを積み込む車ですね、その中の後ろが汚水でものすごいんです。ドブドブになっちゃいます。苦情を訴え



▲八郷町の大沼 武さん

る方もおります。私どもは極力道路への汚水漏れなどには注意しておりますけれども、どうしても水だけは、途中で捨てるとか、そういうわけにもいきませんので、水切りのほうはできれば徹底してほしいと思います。特に生ゴミの場合はビニール袋で出しますので、ビニール袋の口をきちんと縛ってほしいんです。

それから収集日の朝に出してほしい。その辺のところを徹底していただきたい。そうでないと口が縛ってあっても前の晩

に出してあったりすると犬、猫、それから、今一番困っているのはカラスですね。みんなつかれてしまします。カラスの場合は、袋が粉々になっちゃいます。細かいゴミをあたり一面に散らかしてしましますので、それをかき集め手で積んでくるわけですけど、ものすごく時間がかかりますので、お願いいたします。

ルールを守って

ゴミの分別

久保田 新治広域事務組合塵芥焼却場長の岡崎さんに、集められたゴミの傾向であるとか、どういうふうにもっとしていったらいいとか、お話したいと思っています。

岡崎 まず一番処理場でお願したいことは、最低のルールですね。分別収集ということで不燃物と可燃物と粗大ゴミに分けていただきたいということで、市町村をとおして住民の方にお願しているわけでございます。

一番困るのは、可燃ゴミの中で、どうしても黒い袋に入れますので、その中へはいへん危険なガスボンベとか、あるいはアセチレンのガスボンベまで入っているとあります。現在のところは大きな爆発事故などはないんですが、かなり爆発で鉄板が曲がったりする事故が起きているわけでありまして。黒い袋をいま透明にしたらどうかという話がありまして、それも検討中で、今後は透明の袋と黒い袋では透明の袋のほうが安いというような形になれば、皆さんにお願いできるんじゃないかと思っています。それと、不燃物のゴミなんですけど、昭

和五十七年からコンテナを使った収集をしようということで始めたわけでありまして。ちやうど十年たちます。中に燃えるゴミがあった場合は収集しないというステッカーを去年作って、それを貼って収集しないことにしたわけでありまして。四月から約半年近くになりますけれども、まだまだ袋で出している方がおりまして集積所に袋で出したのが山になっているところが多くなっています。

もう一つは、コンテナの中へ入れるものを長さが一・五メートル以内、大きさは一斗缶、一・八リットル、重さが二〇キログラム以下というような形で統一をしたんですが、そのコンテナに入ればすべて不燃物であろうということで出している方が多いものですから、もう一度市町村を通して広報をしていきたいと考えております。

もう一つは、粗大ゴミなんですけれども、非常に家電製品や農機具などがふえています。農機具の大きいものとか家電製品の大きいものは、いまのゴミ処理場



▲千代田町の岡崎 勉さん

では処理できません。どうしようかといま考えているんですけども、産業廃棄物専門の業者がおりますので、もしできなかった場合はそちらのほうへお願いしたいと考えています。

久保田 小川町でリサイクルを実践されております川井さんに、一人ひとりの意識といいますが、どんなところから変えていったらいいのかという、そんな点で一つお話をさせていただきたいと思っています。

川井 小川のリサイクルは実際まだ三年ぐらいなんですけど、男では私ひとり。あとはだいたい三十代から四十代の奥様がなくて、四十名ぐらいしかまだいないんです。牛乳パック、アルミ缶、新聞紙、雑誌、こういうものを中央公民館に集めて、それをある程度たまったら業者に売ってもらって代金にする。アルミ缶にしろ、古新聞紙にしろそういうものを地区が責任を持って地区に還元して、そこに利益を持つていくようにしなければならいんじゃないかなと。

もう一つはやはりゴミの問題は若い人、それから特に学生さんにも教えないではなりません。小川の小学校も空き缶を集めたり、中学校もそういうふうになっきています。大人だけではだめで、子供のころから未来の事を考えるように、教育して欲しいと思っています。

減量・再資源に 補助金

久保田 岡岡市で行政側としてどんな夢があるとか、こんな事をしたいとか、か、そういう点について少しお話をしたいのですが。

高木 岡岡市のゴミの量でございしますが、平成三年度で可燃物、不燃物合わせまして一万四千五百四十トンという排出でございします。人口一人当たり、だいたい一日七百七十グラムの量を排出しております。

す。その中で成分蘇生といいますが、焼却して灰にした場合ですね。その成分を調べたところ、紙類・布類が約四〇パーセントあったわけでございます。皆さん

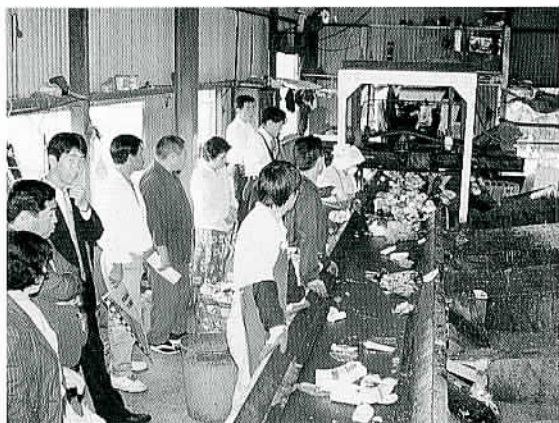


▲石岡市の高木秀之さん

ご存知かと思いますが、紙・布につきましては、立派な資源でございます。再生ができます。もちろん、鉄・ガラス類を含むわけなんですけど。

いかに資源を守るといふか再利用をするかということで、今年の六月、岡岡市のほうで減量化、再資源の推進という目的で、資源ゴミ回収補助金制度を設けました。一般家庭から出されるゴミは再利用、再資源化できるもののがかなりあります。それで子供会とか自治会、婦人会、老人会、そういう団体が集団で新聞紙、雑誌、ダンボール、金属類、布類を回収して売却額に応じて補助金を助成しています。

その内容ですが、一年間で二回以上実施すれば補助金を交付するというところでございます。補助金なんですけど、売却額の二〇パーセントを交付しています。一万円売れば二千百円の補助金、十万円ですと二万円の補助金が市から団体に出しております。一応今年は九月までで約三十万円ぐらいの補助金が各子供会、町内会に出される予定でございます。



▲缶やビンなど燃えないゴミを手作業で分ける霞台ゴミ処理場。

それとゴミの減量化ということで、生ゴミの処理容器、みなさんよくご存知かと思いますが、コンポストといわれる容器でございます。それにつきましても購入者に対して助成制度を設けました。一般家庭で台所から発生する生ゴミです。微生物の働きでゴミを堆肥化させるという容器でございます。設置したものに付きまして三分の二、六千円が限度ということで一世帯二基まで認めております。

今後石岡市としても子供会がやっております廃品回収をもう一ランク上の段階、たとえば行政区何々町内というようなどころで廃品回収や資源ゴミの回収を実施してもらおうというモデル地区の設定をしているところでございます。今後とも減量化、再資源化に向けて努力していくつもりであります。

矢口さんどうでしょうか。

矢口 私、私の主人の会社で国地からきている方が子供会の費用にしているのでビール缶を分けておいてくださいなといった一言で、驚くほどたくさんの量が出ました。アルミ缶とスチール缶にだけ分けてやってただけでその人が子供会の足しになるということで一週間に持ち帰ってくれ。これまた助かったんですけれども。少したつてそのゴミがいつまでも置いてあるんですね。もうやらないのって聞いたら、業者の方が持つていってくれないからいまのところ中断しているようです。

景気の動向などによって回収しなくなったりすると、一生懸命やってたことがそこで中断してしまうというような話も出てます。いまスチール缶は引き取らないというのは……。

岡崎 スチール缶は、有償で持つてもらっているんです。缶というのは一番鉄質が悪いものですから、鉄筋とか、そういうものにしかならないんです。アルミ缶の場合は一〇〇パーセント再生がきますから、これは結構いい値段で引き取ってもらえます。

矢口 家庭とか企業とか職場でいくらかでも、リサイクルに回せるものは回す努力はたつた一言でもできるんだと私も感じました。それはやっぱりしていくべきだと思うんですね。それから子供会の費用にするという目的があるということがすごくいい事なんだなあと感じています。

久保田 鉄は値段が下がってなかなか回収業者に回すのは不可能だということで、紙などもやはり同じような傾向な

んでしょうね。

岡崎 ダンボールは結構値段がいいんです。週刊誌はどうしても写真が多いですから脱色するのにかなり経費がかかるというところで安いんですね。今ダンボールですと、だいたいキログラム当り五円くらいで引き取ってもらえます。

ダンボールとか新聞紙を持つてきた個人の方は、分けてもらって別のところに置いてもらう。一週間に二回くらい紙の収集業者に持つて行ってもらおう。そういう方法をいまとっています。大分燃えるゴミは少なくなりました。

久保田 捨てる側にとってみると。

岡崎 昨年六月から紙の収集というのを集積所を使って現在やっているわけなんです。月曜日から土曜日までは一般の収集が入ってますので、残ってる日曜日。第一日曜日が八郷町、第二が千代田町で、第三が出島村、第四が新治村という形で出してもらっています。

石岡ではビンと黒ビンと青ビンとに分けてますよね。それでうちのほうもそれを考えているんですけども。各家庭で出す段階で色分けしてもらおう。それから缶は缶で出してもらおう。そうすればリサイクルになると思いますね。

去年の十月ですか、法が改正になって



▲新治村の矢口幸子さん

リサイクル法が出来たんですけれども、できれば市町村で、リサイクルをやった方々に助成金を出していただきたい。その金額と処理する金額を比較しますと、十倍くらい処理の手間が省け、金額的にも相当浮くといえます。組合としては、市町村にそういうリサイクルをやってくれる方を増やしてもらってどんどん助成をしていただきたいですね。

久保田 ビンというといふとみなひとまとめかなと思つたら、黒いビンであるとか、透明のビンであるとか、値段は違うんでしょうかね。

岡崎 違います。一番値段がいいのが白です。

高木 白のビンについてはキログラム当たり四円ですが、茶についてはキログラム当たり三円。黒と緑がキログラム当たり二円ということで、霞台厚生施設組合で業者のほうに売却処分をしております。

▲自動プレス機で圧縮されたアルミ缶。リサイクルとして再利用されます。(新治地方ゴミ処理場)



▲自動プレス機で圧縮されたアルミ缶。リサイクルとして再利用されます。(新治地方ゴミ処理場)

久保田 玉里村の中野さん、回収を子供会を通して、いっしょになさっているそうですが、子供たちというのは、そうい

う回収を通して大切さみたいのを感じつつっているんでしょかね。その辺のところどうでしょうか。



▲玉里村の中野登美江さん

中野 昔は子供たちが廃品回収やってやりましたよね。いまは親がやってるっていうのが実際みたいなんですよ。最初に私は役員をしまして、廃品回収やるとうときに親が一生懸命やってるんですよ。どうして子供たちがやらないのかなという感じですね。子供たちは親がやるんだみたいところがありましてね。なかなかその辺むずかしいとは思ってますけれども、それも徐々に、子供たちから教えていかないとね。家庭でそういうことをお父さんお母さんが、子供たちといっしょになって話をして、進めていかなければやっぱりまずいんじゃないかなと思います。私もいっしょに子供たちと考えていきたいと思っています。

リサイクルで 資源を再利用

久保田 一人ひとりがどんなことを考えて減量化、リサイクルに取り組んでいかなくちゃならないのかというところをを発表していただきたいんですけれども。それでは矢口さんのほうからどうで

しょうか。

矢口 ゴミ処理場をみたとき、ちゃんと四角に圧縮されて、その先お金を払って引き取ってもらおうとは思っていませんでした。お金に変わっていくのかと思っていたんですけれど。ゴミを出さないことは重要なことなんです。今社会がこういうふうにごみを増やしているというところは、資源もなくなるといことですから、その資源を少しでも再利用できるところを考える必要があります。口で言っても分からない。何をいっても分からないんだったら、少し目的があるものに向かっているって、そこでモラルを育てるのは、大人だと思ってるんですよ。ですから子供会などで集めていることは、すごく立派だと思ってるんです。そういうふうな助成金など目的が出たらすごく良いことだと思います。

浜野 とにかくゴミを出さないように心掛けることが大切だと思います。リサイクルといいますが、なかなか先ほど石岡の行政の方が生ゴミの補助金を出すと、集落でモデル地区を作ったというふうなことをいっておいりましたので、できればうちの村でもやっていただきたいなと思っただけです。

岡崎 であればビンの色分けとか、アルミ缶とスチール缶を分けてもらうとか、それが完全にできれば、焼却場のほうも受け入れる方法を検討していきたいと考えております。それからできるだけゴミになるものを買わないようにしてもらいたいというところが、私の要望であります。必要でないものはできるだけ買わないようにしなければ、ゴミは減らないんじゃないかと思えます。

大沼 地域住民の方が意識を持って、きちんと出していただければ、ゴミ集積所が汚くなっている状態はなくなってしまうんです。私たち集める人間も、きれいな所から集めたいと思います。ゴミもきれいなゴミを集めたいと思います。ですからできるだけ集積所を片付けて私ども積むようにしているんです。ゴミの集積所は地域住民の方に協力していただいで、ちよつときれいにしていだくことを手伝っていただきたいんです。私どももきれいにします。

リサイクルにつきましても、新治地区では、月に四回、各地区で紙などの収集を日曜日に行っているんです。日曜日に出されているはずの紙が、金曜日にも四分の一くらい出ています。新聞紙がかなりゴミの収集車に入りますと、ゴミが中へ入っていかぬんです。決まりを守って住民の方に出していただければ、私どもは本当に助かります。

ただ、こういう場合が一番困るんです。袋に入っている缶を残しておく、そうすると住民の方が協力してくださって、片付けてくれるんですが、今度は大きい麻



▲出島村の浜野秋子さん

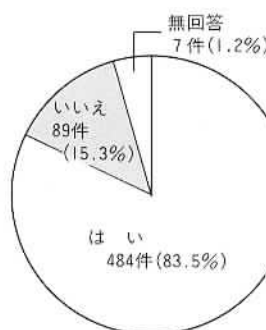
袋などへ入れてくれるんです。そうするとビール瓶を麻袋にいっぱい入れますと、一人じゃ持ち上げられないんです。

アンケートの「ゴミ」

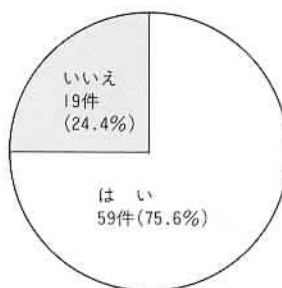
環境シンポジウムの開催に先立ち、参加七市町村の住民を対象に「くらしのゴミ」についてのアンケート調査を実施しました。回収件数は、全体で五八〇件。うち石岡市は七八件です。集計結果の一部を紹介します。

一、あなたはゴミを集積所に出す曜日を
知っていますか？

全体

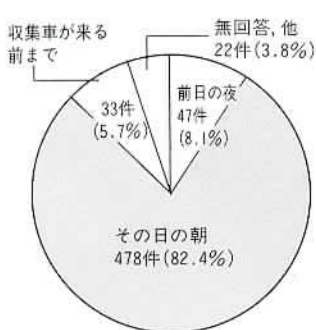


石岡市



二、ゴミを出す時間はいつですか？

全体



長に、小川でも考えてくれと、申し上げるつもりです。

もう一つ我々が焼却場の実態を知らなかった。これはやはり反省すべきです。そういうものだから分からない。分からない



▲小川町の川井弘喜さん

川井 石岡で助成しているということですが、小川ではまだそこまでいっていません。私もそういうふうに助成を出してほしいと思います。私も帰ったらすぐ町

守っていきなあと考えています。

中野 コンポストの助成がでると言うことで、玉里村でもそれを購入しまして生ゴミはそちらのほうにいられております。あと焼却炉も家にありますので、燃えるゴミはできるだけ、燃やすようにしています。ビンとか缶とかそういう物だけ、出すように努力はしております。ですから個人的にゴミを出さない。これだけは守っていきなあと考えています。

一番住民の方が区別しにくいのが、粗大ゴミと不燃物の区分けですね。コンテナに入れば粗大じゃない。コンテナに入らないから粗大だ。そういう分別の方がおります。粗大ゴミと不燃物、可燃物、住民の方にも少し理解していただきたい。

広報を通じて知らせたいと思っています。ゴミを出す側として、きちんと出していただければリサイクルのほうもスムーズに回転ができています。

それから決められた曜日、決められた時間にゴミを出していただきたいと思っています。それと分別収集の徹底というようなことで、燃えるゴミの中に不燃物、空

高木 行政の側からお願いをしたいと思っています。「混ぜればゴミ、分ければ資源」というゴミの標語があるかと思いますが、皆さんがゴミとして集積所へ出す前に、もう一度考えてもらって、これは資源になる。リサイクルができるというものにつまましてはリサイクルに回していただきたいと思っています。そのリサイクルにつきましては、地区でやります集団回収とか、決められた曜日に回収に来るとか、ということがあるかと思っていますので、そちらのほうに回していただきたい。そうするとゴミの減量化にもなるということでございます。

混ぜればゴミ 分ければ資源

いから一般の人も、それほど処理場で苦労しているとは見ていないのじゃないかと思っています。

その地域が、リサイクルやなにかしている場合、やはり地域に還元しなかったらだめだと思います。地域の還元には、推進関係の人がだれか責任を持つとか、こういうゴミではだめだとか。いくらか注意するぐらいまでにしていかないと、その立場の人はなかなか大変です。そこまでするやらないと、人間がなかなか変わっていきません。本当は大人がやって子供に教えていく。リサイクルの問題を通して資源を大事にすると言うことが、私は、一番いいんじゃないかと思っています。



▲司会者の久保田満雄さん

き缶、空きビンなどを絶対に入れないでくださいというお願いでございます。

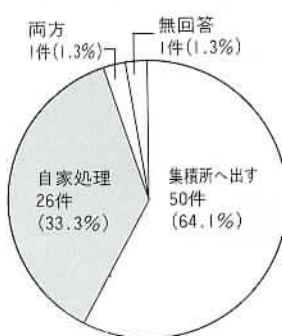
それから、どの家庭でもスプレー缶などのガスボンベがありますが、それをゴミとして出すときは、必ずつぶしていた

長時間にわたりました、本当にありがとうございます。以上でパネルディスカッションを終わります。

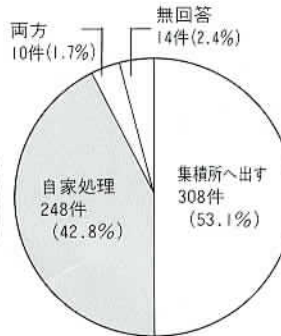
久保田 一人ひとりが危機感を持たないと、よくならないんじゃないかという気がしました。そして、行動もただ単に自分が出しているというのじゃなくて、やっていることは子供たちが見ているんだ。次の世代の子供たちに橋を架けているんだ。そう、そういうような意識の中でやっていくことが必要なんじゃないかと思えました。そしてどこが悪いか、どこをどうすればいいとかじゃなくて、お互いにいい案を出しあって、次の世代の子供たちのために、大人がいまここでなんかやっていかなきゃいけないんじゃないかと感じました。

(了)

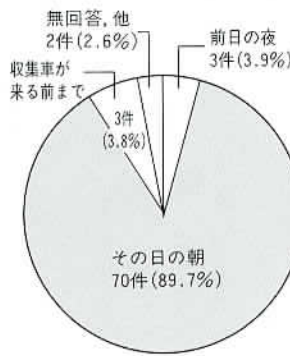
石岡市



全体



石岡市



三、あなたの家では、生ゴミは集積所へ出しますか、自家処理しますか？

四、ゴミ問題について、ご意見がありましたらご記入ください。

- ゴミの出し方を徹底する。
- 生ゴミは土に返す。
- 流して、銅のバケツを使用する。
- 廃品回収に出し、再生を(新聞紙・布・衣類・ビン・缶など)。
- 缶もアルミとスチールに分け、業者に引き取ってもらう。
- 店ではできるだけトレイ・包装を少なくする。

ゴミ問題を考える

ゴミを減らし、再利用を！



増えつつづけるゴミ

今、全国でゴミ問題が大きな社会問題としてクローズアップされています。石岡市でも例外ではなく、年々増え続けるゴミの量に頭を悩ませています。ゴミの流れとしては、

一般の家庭から出されるゴミは、まず市内の集積所に集められ、市や委託業者の収集車が集積所を回り、ゴミを集めて処理場に搬入し、処理されています。また事業所から出される事業系のゴミについては、集積所には出すことができないので、事業所が直接処理場に搬入し、処理されているわけです。

皆さん、石岡市で現在どのくらいの量のゴミが出されているかご存じですか。平成三年度に処理場に運ばれたゴミの総量は約一九、四〇〇トンで、一日当たり約五十四トンにもなります。五年前の昭和六十二年度には約一五、九五二トンであったものが、この五年間で約三、四四八トン、率にして約二十二パーセント

も増えています。年によってばらつきはあるでしょうが、これは毎年平均約六九〇トンづつ増えている計算になります。

平成三年度のゴミの量一九、四〇〇トンの内容を見てみると、まず一般家庭から出されるゴミが一四、五四二トン（七十五パーセント）、事業系のごみが四、八五八トン（二十五パーセント）で総量の約七割以上のごみが一般家庭から出されています。次にゴミを種類別に見てみると、古紙・紙くず・生ゴミなどの燃えるゴミが一六、六〇一トン（八十五・六パーセント）、ビン・空き缶・ビニール・発泡スチロールなどの燃えない・燃せないゴミが二、六九一トン（十三・九パーセント）、テレビ・冷蔵庫・洗濯機などの粗大ゴミが一〇八トン（〇・五パーセント）で燃えるゴミが総量の約八割以上を占めています。これらの膨大なゴミは、毎日毎日処理場に運ばれ、

処理されているわけです。現在、処理場では不燃物については、手作業で分けをしています。処理場で働く人の苦労も大変なもので、一年中膨大なゴミの山に囲まれ、本当

に頭の下がる思いです。「百聞は一見に如かず」ぜひ処理場を見学して、ゴミの実態を知り、一人ひとりがゴミに対する意識を新たにすることが重要です。

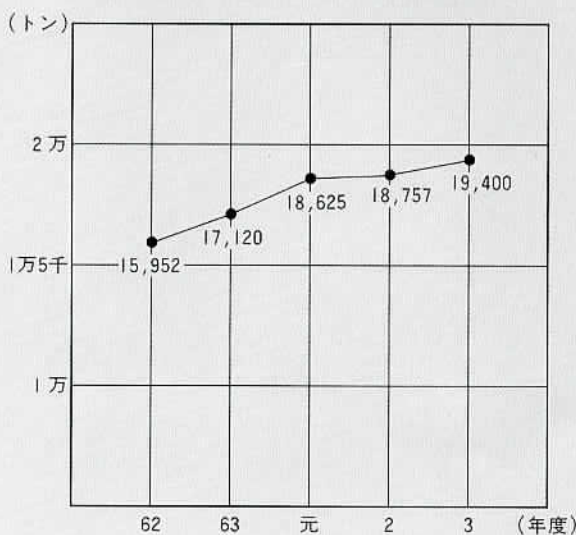
新しい処理施設

平成七年完成予定

現在の霞台処理施設は、昭和五十一年四月から稼働。一日当たりの処理量は、可燃物が約六十二トン、不燃物が約十一トンです。建設以来すでに十六年が経過し、だいぶ傷みも激しく、老朽化しています。このようなことから年々増え続けるゴミの量を処理しきれなくなり、新しく処理施設が建設されることになりました。

新しい処理施設は、現在の施設のすぐ隣に予定され、既に建設が始まっています。平成七年三月までにはすべての工事が完了する予定です（焼却施設は平成六年三月、不燃物処理施設は平成七年三月完成予定）。工事費（焼却施設・

年度別ゴミ搬入量の推移(年間の総量)





▲急ピッチで建設が進む新しいごみ処理施設。

不燃物処理施設)は、約四十六億八千万円。一日当たりの処理能力は、焼却施設で二六トン、不燃物処理施設については、三〇トンです。

このようにゴミ処理施設の建設には、何十億という膨大な

お金がかかります。また新しい立派な処理場ができたからといって、年々増え続けるすべてのゴミが完全に処理できるわけではありません。今後このまま同じようにゴミが増え続ければ、いずれ処理場はまたパンク状態になり、そ

分別収集の徹底を

一般家庭や事業所から出されるゴミの中には、いろいろ

して修理・建設ということをし繰り返すことになるでしょう。したがって、ゴミの量が増えれば増えるだけお金がかかり、最終的には税金という形で私たちに跳ね返ってくるわけ

です。年々増えつづける膨大なゴミの量で、今までの焼却処分によるゴミ処理方法もそろそろ限界に近づいています。そういう意味からも、私たちはゴミの減量化・再資源化に真剣に取り組む必要があります。

なものが混じっています。このままの状態では、効率的な

行政・企業・住民が一体となって

近年、生活が向上し、物が豊かになり、大量消費時代・使い捨て時代といわれ物を大切にしないようになりました。まだ使える物についてもゴミとして捨ててしまっています。ごみ処理場に出されるゴミの中にも使えるものや資源として再利用できるものがたくさんあります。「混ぜればゴミ、分ければ資源」という標語のとおり、リサイクルとして再利用するためには、区分する必要があります。皆さんがゴミとして集積所に出す前に、もう一度よく考えてください。

するばかりでなく、溶けたビン類などが焼却炉に付着し、炉を傷める原因になり、ひいては焼却炉の寿命を縮める結果になります。そこであらかじめ燃えるものと燃えないものとを分けて収集し、処理したほうが少ない経費で効率よく処理できるわけです。

ゴミを出す場合は、出す人一人ひとりが必ず決められた収集曜日に決められた方法で出してください。この最低限のルールが守られないと収集車はゴミをもつて行きませんので、何日も放置されたままになり、悪臭や野良犬・野良猫などが集まる原因にもなります。

資源となりリサイクルできるものについては、ゴミとして出さないで、リサイクルに回していただくようお願いいたします。

新聞紙・雑誌・アルミ缶などはリサイクルできる貴重な資源です。不要となった新聞紙・雑誌などは再生されて紙となり、新聞紙やダンボールに、またアルミ缶などは再びジュースやビールなどのアルミ缶として新しく生まれ変わります。紙やアルミ缶などリサイクルできるものは、回収されて初めて資源になります。



▲リサイクル活動に取り組む富田町老人会。

貴重な資源もゴミにしたら生かせません。ゴミを出す人一人ひとりが真剣に考え、実行していけば大幅なゴミの減量化・再資源化につながり、最終的には資源の節約にもなります。

市では、ゴミの減量化・再資源化を進めるために六月一日から補助金の制度を設け推進することになりました。一つは「資源ゴミ回収補助金」で、子供会・老人会・自治会などの団体が集団で新聞紙・雑誌などを回収し、リサイクルした場合、額に応じて助成し、ゴミの再資源化を進めるというものです。もう一つは「生ゴミ処理容器設置補助金」で、家庭から出た生ゴミを自分の家で自家処理してもらうために生ゴミ処理容器(コンポスト)を購入した場合、助成しゴミの減量化を推進して

いく制度です。ぜひご利用ください。また、現在実施されている子供会などの廃品回収や資源ゴミの回収をもう一段階進め、将来的には行政区の町内毎に実施してもらうよう、今モデル地区の設定に取り組んでいます。

年々増え続けるゴミに対応していくためには、今後ともゴミ減量化・再資源化を強力に推進していかねければなりません。しかしながら行政だけの力ではなかなか難しい問題もあり、限界もあります。行政・企業・住民の三者が一体となって協力し、努力していかねばなりません。またゴミを出す人一人ひとりがゴミに対する意識をもち、どうしたらゴミを減らすことができるのか、そろそろみんな真剣に考えてみる時期がきているのではないのでしょうか。

市民記者
レポート

『今、学校で……』 II

『学校週五日制を考える』

市民記者 加藤雅男



▲「学校週五日制」について取材する市民記者の加藤さん(左から5人目)、左から府中中の牛木真知子さん、松本英子さん、吉田純君、高橋健治君、稲葉操校長、鶴重久子先生。

き、筆を取りました。

私ども、一夫さんよりエも元気に過ごしておりますのでご安心下さい。

リエといえば、お母さん、学校では九月から月に一度、土曜日がお休みになることになりました。

明治以来、日本の学校はずっと週に一度、日曜日がお休みだったのですが、近い将来週に二日の休日が実施されることになるらしいのです。で、その前哨戦とでもいうのでしようか、今年の二期期から月一度、土曜日がお休みということになったのです。このような画期的な制度の改革のため、学校では担任の先生はもちろん、校長先生も、子どもたちや保護者にその意義や過ごし方などをお話し下さいました。

それによりまずと「学校五日制のねらい」は
①子どもにゆとりを与え、生

新しい休日

どう過ごしましたか

私たちの住む石岡市でも、第一回目の休日だった九月十

活体験を豊かにすること。
②子どもが自ら考え、主体的に判断し行動する能力を身につけること。

③学校・家庭及び地域社会の教育の在り方すべてを見直し、子どもの望ましい人間形成を図ること。

そして、学校では先生方がリエたちに、「お休みの日の正しい過ごし方」お休みの日の生活の安全などについて、何度何度もお話し下さったそうです。

「先生ったら、わかってるのに何回も何回も
『学校はお休みでもきちんと生活をするんですよ。朝、いつまでも寝ていたり、お勉強しなかったりはいけません』
っていうの」
とこぼしていました。

でも、先に書きましたように、日本で初めての画期的な改革なんでもの仕方ありませんよね。

ところで、全国の市町村でこの新しい休日の過ごし方を援助しようと様々な計画を立て実践されたようです。

センター・図書館・常陸風土記の丘・市内に三館ある公民館などでそれぞれ計画を立て、親子ふれ合いゲームや親子スポーツの会、また親子読書の会などを催したようです。

そしてこれは、先日(九月十二日)だけでなく、今年度はすべて計画してあるとのこと。

さて、この週休二日制を実際に子どもたちはどのように過ごしたのでしょうか。

市内のある学校で調査した結果によりますと

- ・ 楽しく過ごした七八・九%
- ・ 有意義に過ごした
- (手伝い・勉強など)
- ・ 一九・三%
- ・ その他 一・八%

水戸市のある学校の調査でも、八十パーセント以上の子供たちが楽しく過ごしたといっているそうですから、週休二日制は好感をもつて受け入れられたと思われまします。ただ、家の中で一人で過ごした(テレビゲームなど)子どもが多いのは、現代の子の特徴といえましようか。

先日、中学生数人と話をする機会がありましたので、このお休みをどのように過ごしたか尋ねてみました。

午前中は「友達と買い物をした」という人たちがほとんどでした。

でも、一人だけでしたが、「父と一緒に庭の草むしりをした」という声を聞くことが



▲初めての土曜休日(9月12日)に行われた常陸風土記の丘の親子ウォークラリー。

土曜日も休みに

お母さん、お変わりありませんか。

お父さんもお元気なのですよ。

十月に入り、テレビや新聞

などで各地の紅葉の便りを報道しています。

昨日、美しい紅葉のテレビ放送を見ていて、しばらくお便りをしていないことに気付

でき、すがすがしい気持ちになりました。

また、この中学生の皆さんに、この「週休二日制」について感想を聞いてみましたところ

「今までは、お休みの日でも

部活がある（一日に二時間くらい）ので、一日中ゆつくりした気分にならなかった」

「土曜日が休みに変わった分、月曜日の授業が多くなっちゃったので残念」

「家の手伝いや読書などに時

間が取れるので嬉しい」

など、比較的肯定型の考えのようでした。また、二画親も一部、「学力に響くのでは…」という心配をされている方もあるが「これは本人の過ごし方（心がけ）の問題」で「家

族の交流に役立つ」とか「家族を手伝ってもらえる」など

今後の過ごし方？

賛成派が多いとのことでした。

何れにしても、将来は土曜日はすべて休日になるのでしようが、週に二日のお休みを

扱に任せるべきなのではないでしょうか。

まもなく十二月、寒くなります。お父さんもお母さんも風邪など引かぬよう大切になさってください。

また、お便りします。

ふるさと散歩道

116

景勝の地―波付岩―

「常陸風土記の丘」から谷津を隔てた南側の台地に「波付岩」と呼ばれる岩山があります。

と記されています。この貝殻の痕跡が、約十二万年前の汀線である大事な証拠となるものです。その当時の海が竜神山の北側を回り込んで柿岡盆地にわずかに入り込んでいたと推定する学者もいます。

また、この山の粘板岩は、古くは縄文時代の住居跡の炉として、さらに古墳時代には古墳の棺の材料として利用されてきました。

この山頂からの眺めは、素晴らしい。市内の町並や霞ヶ浦が見え、また筑波山から連なる山々が一望でき絶景です。

世知辛い世の中、たまには秋の澄んだ空気の中で、思い切り深呼吸をしてみたいいかがですか。

いにしえは海原ならん
この山の波付岩と聞いて知りぬる（石岡郷土誌資料より）



▲常陸風土記の丘南側台地の森の中にある波付岩。

昭和三十一年に故今泉義文氏が発行した「石岡史蹟保存会会報（伝説十）」に

「曾ては、この岩肌に見殻が付着していたのであるが、今はその痕跡すら止め得ぬことは、惜しんでも及ばぬ残念なことではある」

「石岡郷土誌（創刊号）」によれば、大正時代の中頃、この山の岩を切り出し、トロツコでドーメキを通り、恋瀬川まで運び、さらに舟積みして

霞ヶ浦八木の干拓工事に使用したと言われています。

この岩山から数百メートル登った右側に、標高六十六・六メートルの岩山があります。すぐ隣には「波付岩キャンプ場」があり、夏休みには子供たちで賑わう場所です。道端には、かつて行われた出羽三山信仰の石碑が建っています。

戦時中は、戦略上の適地として演習場に利用されていました。

また、この山の粘板岩は、古くは縄文時代の住居跡の炉として、さらに古墳時代には古墳の棺の材料として利用されてきました。

市長いきいき対話 ⑤

三村小学校

海東勇哉（五年） 斉藤敏之（六年）
山口裕子（五年） 本田佳奈子（六年）



▲図書室で市長と話し合いをする三村小の左から斉藤君、海東君、本田さん、山口さん。

三村小学校図
書室で市長と五・六年生児童が和やかに話し合い。内容の一部を紹介します。

市長 秋は、スポーツに最適な季節ですね。私は長年、健康や精神統一のために弓道をやっていますが、皆さんは、何かスポーツをしていますか。

斉藤 スポーツ少年団で、野球をやっています。ボジションは色々何でもやります。試合でエラーをして監督に怒られたり、冬の寒いときにランニングをすることがちょっと辛いです。

本田 十月に陸上記録会が杉並小で行われ、八百メートルとリレーに出場しました。雨が降って、コンディションはあまり良くなかったんですが、成績はまあまあでした。

市長 体が丈夫でなければ、勉強もスポーツも十分できません。大いにスポーツをして体を鍛えてください。皆さんの将来の夢は何でしょうか。

本田 髪の毛を編んだりする（次回は、東小学校です）

とリレーに出場しました。雨が降って、コンディションはあまり良くなかったんですが、成績はまあまあでした。

市長 体が丈夫でなければ、勉強もスポーツも十分できません。大いにスポーツをして体を鍛えてください。皆さんの将来の夢は何でしょうか。

本田 髪の毛を編んだりする（次回は、東小学校です）

みんなの声

まちづくり・いきいき提言カード

姉妹都市の交流を

Q 国際交流の一環として、外国の都市との姉妹都市交流（条約締結などを含む）を希望します。

（若松二丁目 柴田実夫）

A 「外国都市との姉妹都市交流」は、国際化時代の中、石岡市にとっても重要な課題となっています。

ここ十年間、海外の姉妹都市交流について、何度か石岡市の課題として検討してきました

（企画課）



▲石岡ロータリーのアメリカからの交換学生が、市長室を訪れました。

サイクリングロードの早期整備を

Q 私は、石岡の生まれでは

ありませんが、職場の関係で石岡に移り住んで六年が経とうとしています。その間、筑波山を仰ぎ見、新鮮な早朝の空気を胸いっぱい吸いながら散歩するのが、私の何よりの健康法でした。ところが近年、特に恋瀬川のサイクリングロードの路面の荒廃と雑草の繁茂には閉口しています。

私は石岡が第二のふるさとです。私が自慢できるようなふるさとに是非してください。

（若宮二丁目 清水 満）

A 恋瀬川サイクリングコースの整備計画は、今年度中に県の予算で改修工事をする予定です。現在、測量・設計をしています。設計がすみ次第、十二月上旬から工事着工する予定です。

全線一六・六km中、舗装良好力所を除いた一一・二kmを全線補修します。

（社教体育課）

カーブミラーの形と停止線

Q 一、道路のカーブ、見えにくい所にある丸型のカーブミラーは見づらいので、

長方形のカーブミラーの方が見える範囲が広がるので、安全性が高まるのではないのでしょうか。

二、信号の位置と車の停止線、横断歩道との距離が短いのではないのでしょうか。特に関東銀行前の車の停止線と信号機の距離が短く、危険だと思います。

三、ウインカーを出さずに急に右・左折するマナーの悪い運転者がいます。

（田島二丁目 小松崎八枝）

A 一、カーブミラーには、角型と丸型があります。

用途に合わせて設置していますが、角型は、道路交通上角の部分が出来るため、狭い道路などでは車両が接触する危険もあり、見える範囲も狭くなります。そのため現在設置しているのは、半円形で広範囲に見える丸型のカーブミラーです。また、道路の形態で、大ききの違う（八十cm、六十cm、四十cm）カーブミラーを設置しています。

二、ご指摘の通り、石岡小学校入り口（関東銀行前）の信号機のところの停止線は、距離が短く信号機が見えにくくなっています。ただ、歩行者専用（横断歩道）の信号機であることと、カギや楽器店のT字路との距離もないため、あのような形です。

▲従来のカーブミラー（角型）



▲新しく取り付けたカーブミラー（丸型）



本来ならば、カギや楽器店のところの横断歩道を利用すればよいのですが、小学生たちが関東銀行前を横断し危険なため、子供たちが交通事故にあわないようにと、この信号を設置したものです。ドライバーの方々には不便で見えにくいかもしれませんが、子供たちの命を守るため、ご協力をお願いします。

三、ウインカーを出すことは、ドライバーとしての基本的な

約束ごとです。それができないドライバーには、石岡警察署交通課と力を合わせて、運転についての講習会や教室を開き、ドライバーの運転マナーなどの啓発運動をしています。

今後とも、このようなドライバーがいないように、また交通事故防止のためにも、指導や啓発活動を関係機関と協力しながら行っていきたいと思います。

（市民活動課）

まちづくり・いきいき提言カード

十二月のテーマは、ゴミ・環境です。今月号のゴミ問題の特集についてのご意見も合わせてお寄せください。今月のテーマに該当しないときは他のテーマでも結構です。毎月のテーマに対して考えていること、感じたことがあれば意見や提言として気軽にハガキに書いてお寄せください。

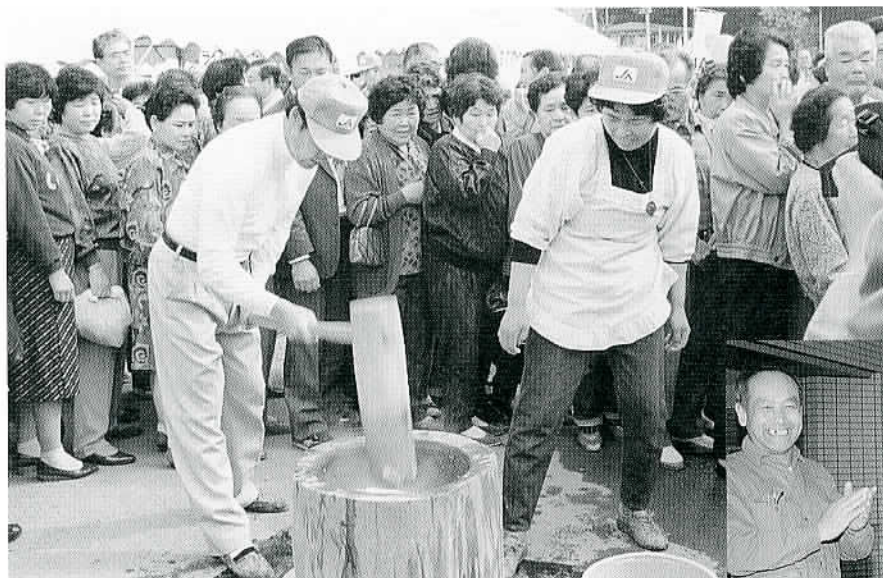
提言カードは、八月一日号の市報折り込みで全戸配布しましたが、不足分については市役所や公民館などの公共施設に置いてあります。ご利用ください。たくさんの方のハガキをお待ちしています。

※詳しくは、市役所市民相談室まで。

☎（23） 11111内線190



▲郷土民俗芸能のつどいで熱演する石岡ばやし。



▲きねやうすを使った昔ながらのもちつきの実演。



▲国際宇宙年にちなんで月の石や宇宙服も展示。



▲地元特産の地酒の展示・即売。



▲たくさんの人で賑わう新米（コシヒカリ）の無料配布。

産業祭・米まつり・いばらきふるさとまつり 二日間で26万人の人出

第十九回産業祭・第十四回米まつり・いばらきふるさとまつりが、十月十七日・十八日の二日間、市運動公園体育館で盛大に行われました。二日間とも天候に恵まれ、人出は延べ約二十六万人。広い会場では、地酒・味噌・銘菓などの地元特産品の展示即売、新米の無料配布・もちつきの実演・おにぎり・農協ごはんの試食、県産品の展示即売・県内八市町村の郷土民俗芸能のつどいなど多彩な催しが繰り広げられ、大いに交流の輪が広がりました。

ストップ! ザ・火災



▲第2分団に新しい消防自動車(10月7日)

消防団・第2分団に新しい消防自動車が入りました。車は、いすゞエルフ、総排気量3636cc・8人乗りです。

日増しに寒さがつのってきます。火を使う機会も増えてきました。

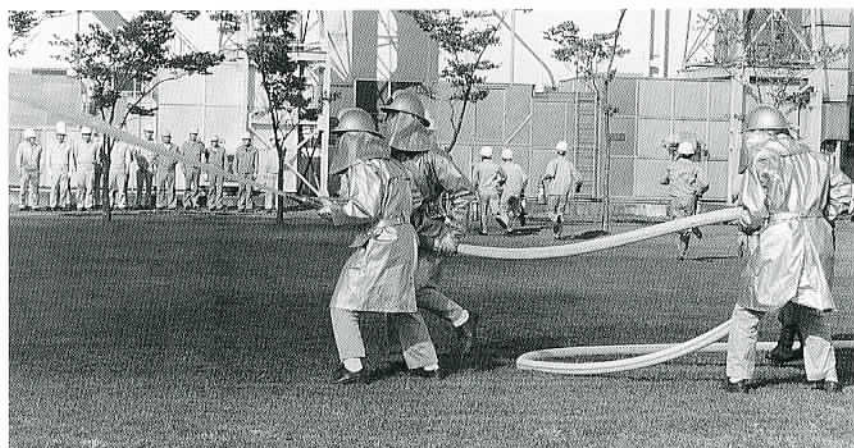
「点検を
重ねて築く、火災ゼロ」
のスローガンの下、火事などを出さないよう、ご協力ください。

ここでは、消防団第二分団へ入った新しい消防自動車、消防ポンプ操法大会、消防秋季点検、消防訓練を写真と共に紹介します。



▲火災に備え消防秋季点検(11月1日)

石岡市消防署・消防団主催の消防秋季点検が、石岡小学校校庭で行われました。参加は250人。火災が多くなる時期を迎え、服装や機械器具点検、パレードなどで、防災を呼び掛けました。



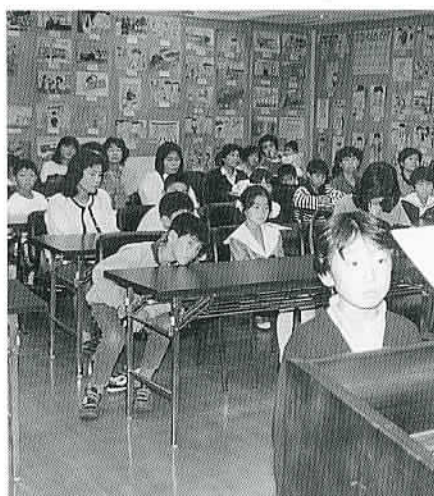
▲日本クラウンコルクで消防訓練(10月31日)

日本クラウンコルク株式会社(村井法昭工場長)と石岡市消防署合同の消防訓練が行われました。この日は、印刷工場からの出火で起こった大規模工場火災を想定。参加者203人は、初期消火、人命救助などの迅速な訓練で、毎日の成果を発揮しました。

図書館 ☆ (24) 1507

斉藤亜優さんが市長賞

— 読書感想画コンクール —



▲市長賞を受賞した石岡小の斉藤亜優さん。(市立図書館にて)

- 十月二十四日読書感想画コンクール表彰式が、市立図書館で行われました。今年の応募は、約三百点。四つの課題図書から、それぞれ入賞作品が選ばれました。その中から市長賞を獲得したのは斉藤亜優さん(石岡小学校)です。
- 入賞は、次の二十五人です。
- (敬称略)
- 〇は課題図書名です。
- (あめんぼがとんだ)
教育長賞 小野寺宏幸(南小)
佳作 久保田祐輔(南小)
沼田万利子(石岡小)
井坂 太樹(石岡小)
荻沼 雅之(三村小)
関 友美(杉並小)
〔ぼくは一ねんせいだぞ〕
教育長賞 高橋 一史(杉並小)
- 佳作 大橋 希実(三村小)
高橋 久聡(府中小)
水谷 勇紀(東小)
萩原 教正(南小)
広瀬 和彦(杉並小)
〔タヤけ色のトンネルで〕
市長賞 斉藤 亜優(石岡小)
教育長賞 加藤太一郎(南小)
田崎友里子(北小)
小松崎真美(関川小)
大山千恵子(東小)
飯塚紗央利(北小)
荒木 真奈(府中小)
大塚有希子(高浜小)
〔となりのせきのますだくん〕
教育長賞 高野 哲也(三村小)
浅野未来恵(三村小)
根本さおり(南小)
藤井 達也(杉並小)
柴田真喜子(関川小)

▲消防ポンプ操法大会で第3分団が健闘（十月十六日）
第43回茨城県消防ポンプ操法競技大会・新治地区大会が、八郷町総合運動公園で開催。石岡市から参加した第3分団が、敢闘賞を獲得しました。



ぼくらの名物先生

84

●石岡小 永井由紀夫先生 84

今年四月、八郷町立小桜小

学校から石岡小学校へ来た永

井先生は、ユニークな好青年

「口数が少ないのに、ユーモアいっぱい。それに多趣味で色々なことを知っていますよ」と、藤城陽校長。

その趣味は、ストーン・ハンティング、写真、魚を飼うことです。専門は体育ですが

国語も好きな学科のひとつのこと。

元氣いっぱいみなさんから先生へ……。



れど面白いから、今のままでいいな」高橋和之君が続けます。

栗原恵美さんが「勉強を分

かりやすく教えてくれます」

「優しければいいです」と岩崎美幸さん。「怒りやすいけ

と言うと、「やることは先に言っ

てほしい。つまり、抜き

打ちテストはやめてもらいた

いんです」青柳直孝君から提

言です。

「眼鏡をとると面白いよ」本

江順一君がニコツとしてひと

こと。

中沢朋恵さんから「私のこ

とをトマツって言うのをやめ

てほしい」と先生へのお願い

がありました。

高校・大学でよい教師に巡

り合ったことがきっかけで、

教員になった永井先生からク

ラスのみんなへ……。

「友達を思いやる心を育てて

ほしいですね」

出火防止のワンポイント

「今年は、いつもより寒い冬ですからね」…お年寄りの会話です。毎日の暮らしの中で、暖房なしではいられない季節が、これから続きます。寒さから身体を護るために、暖房器具に頼ることが多くなります。

そこで、各種熱源（石油・ガス・電気）のストーブ類の使い方についてのワンポイントです。次のような場所へストーブなどを置かないでください。大変危険です。

- (1)カーテンの近く。
- (2)地震の揺れで物が落ちそうなところ。
- (3)引火性物品の近く。

室内には燃える物が多く、ストーブなどを使うときの不注意から火災がおこる場合が多いのです。家族一人ひとりの防火についての心がけと、ちょっとした気配りで、大きな火事を防止できます。

これから冬本番。暖房器具を安全に使えるよう、毎日の取り扱い点検をお願いします。

——石岡市消防署—— ☎ (23) 0294

火災と救急は119番へ

ハイ 保健婦です ⑥

コレステロール

石岡メディカルセンター 内田 伸子



コレステロールは、とかく厄介なものと思われていますが、全くなかったら生命を維持できません。細胞やホルモンを作る材料にもなるし、脂肪を消化吸収する胆汁酸の原料にもなります。身体にとつて不可欠な要素である副腎や性腺のステロイドホルモンは、コレステロールから作られています。脂肪は水に溶けないので、養分として体内に取り込むためには、脂肪を分解吸収しなければなりません。脂肪を分解するのは胆汁酸であり、この原料となるのはコレステロールです。

コレステロールが不足すると、血管壁はもろくなり、破れてしまうことがあります。コレステロールが多すぎると、細胞の働きがうまくいかなくなり、ブドウ糖、ミネラルなど人体に必要なものを取り込めなくなります。

コレステロールには、善玉と悪玉がありますが、悪玉コレステロールだけを減らし、善玉を増やしてやります。そうすれば、総量は減らなくても動脈硬化は防ぐことができます。五十〜六十歳代が一番悪玉が多くなるので、この年代から脂っこいものは控えたほうが良いでしょう。また善玉を増やすためには、植物性脂肪、脂身の少ない赤身の肉、魚、植物性蛋白質、小麦胚芽油、納豆、ホウレン草、ニラ、春菊などを取るのが良いです。

タバコは、血管に刺激を与えて悪玉を助長し、善玉を減らすので、本数は一日十本以内にとどめ、できればやめた方がいいです。ストレスや寝不足も悪玉を増やすものなので解消に心掛けていただきたいです。

☎ (24) 1386

情報

ネットワーク

市役所	☎231111
市民会館	☎225187
図書館	☎241507
府中地区公民館	☎241530
東地区公民館	☎266503
城南地区公民館	☎263341
福祉会館	☎222940
テレホンサービス	☎233333
火災情報	☎241818
運動公園体育館	☎267210
常陸風土記の丘	☎233888
石岡海洋センター	☎235191

人権相談所が
開設されます

12月4日から10日までは、人権週間です。無料人権身の上相談所を開きます。相談の秘密は厳守します。

お気軽にご利用ください。

◇日時 12月4日

午前10時～午後3時

◇場所 石岡市民会館

◇相談員 人権擁護委員、法務局職員

※詳しくは、市役所市民相談室へ。

☎(23) 11111内線190

結核・基本健康診査
と肺がん検診

◇日程 12月14日・15日

◇場所

石岡メディカルセンター

◇受付時間

午前10時～11時30分

午後1時～3時

◆結核検診は18歳以上の方。

基本健康診査・肺がん検診は40歳以上の方。

18歳～39歳の女性は、血液検査（総コレステロール、中性脂肪、HDLコレステロール）を実施します。

◆受診料

40歳～69歳の方は五百円。

70歳以上と18歳～39歳までは無料。

※詳しくは、石岡メディカルセンターへ。

☎(24) 1386



▲殿塚浩規君の入賞作品（高浜小）

子育て中のお母さんへ

石岡市では、9月から一時的保育を始めました。とても

好評です。まだ、利用人員に余裕がありますので、ご利用ください。

★場所 泉ヶ丘保育園

★対象 市内にお住まいの就学前の児童。

★保育時間

午前8時30分～午後5時

（土曜日は正午まで）

日曜日、祝日は休みです。

★保育料 一日 千円

（生活保護・市民税非課税世帯は無料）

★内容

非定型的保育——週3日程度のパートなどで、その

時間保育できない児童の保育。

緊急保育——病気・冠婚葬

祭・ボランティア活動など

で、緊急に保育がで

なくなる児童を保育。

※申し込みと問い合わせは、

市福祉事務所福祉係へ。

☎(23) 11111内線153

国民年金の免除制度

国民年金に加入している農

城南地区公民館
冬期講座

「バードウォッチング」

城南地区公民館では、平成4年度冬期講座の受講生を募集します。

霞ヶ浦の高浜入りに渡来する冬鳥を探してみませんか！

☆日時 12月20日 午前9時～11時30分

☆講師 沼沢 篤先生

（霞ヶ浦情報センター主任研究員）

☆定員 20人（小・中学生、一般）

双眼鏡は公民館で用意します。

☆受付期間 12月5日～10日 午前9時～午後5時
定員になり次第締め切ります。（月曜日・祝祭日は休館日ですので、受け付けできません）

申し込みのとき、テキスト・資料代として100円を納入してください。

※申し込みと問い合わせは、城南地区公民館へ。

☎(26) 3341

市民会館スケジュール

★12月5日 石岡市音楽祭

（木管五重奏、歌、マリンバデュオ）アカデミー木管五

重奏団

開演 午後6時
入場料 一般 千円
高校生 七百元
中学生以下 六百元

★12月6日 茨城県芸術祭・

合唱演奏会

開演 午後2時
入場料 一般 七百元
高校生以下 四五百円

★12月13日 みんなのクリスマス会（演奏、おはなし会）

開演 午後1時

入場料 無料

★12月20日 常総学院吹奏楽



※詳しくは、石岡市民会館へ。

☎(22) 5187

グリーンフェア'93いばらき

「全国都市緑化いばらきフェア」(グリーンフェア'93いばらき)は、一人ひとりが身近にある花や緑を育て、緑豊かな潤いのある街づくりを目指して開催します。



☆会期 平成5年3月27日～5月30日

☆会場 偕楽園公園・千波公園(水戸市)

〔1,000万本の花物語〕会場には、春を彩る約180種・1,000万本の美しい花々が咲き競います。

〔楽しさいっぱいのパビリオン〕52のパビリオンは最先端の技術から過去を見つめ直す展示でいっぱい。

〔毎日がおまつり〕コンサート、郷土民俗芸能、国際色豊かな音楽や踊りが繰り広げられます。

〔パビリオン入場券は前売券がお得です〕

大人 800円(当日 1,000円)

高校生 600円(当日 800円)

小・中学生 400円(当日 500円)

「花の株券」(前売券)の販売は次のとおりです。

石岡駅旅行センター・みどりの窓口、高浜駅みどりの窓口、キヨスク(石岡駅店、高浜駅店)、ジャスコ石岡店、カスミ石岡東店、Kマートてらうち店、日立電鉄、たばこ販売店、など。

〔会場へは電車が便利です〕JR常磐線・偕楽園臨時駅を降りたら、そこは会場です。

※詳しくは、全国都市緑化いばらきフェア実行委員会事務局まで。 ☎0292(44)5500

12/6 茨城県芸術祭

合唱演奏会

◆日時 12月6日

午後1時30分 開場

午後2時 開演

◆会場 石岡市民会館

◆曲目 男声合唱のための組曲「月光とピエロ」

◆入場料(全席自由)

一般 七百元(当日八百円)

高校生以下 四百円

(当日五百円)

※詳しくは、中島市郎(県医師会内)まで。

☎0292(41)8446

赤十字ヒューマニティ

フォトコンテスト作品募集

★テーマ「あなたが見た赤十字、感じた赤十字」ヒューマニティが感じられるもの。

★締め切り 12月25日(当日消印有効)

★規格 カラー・モノクロプリントの単写真。キャビネ(四ツ切り。最近2年以内に撮影。未発表のもの。)

★申し込み方法 応募作品の裏面に応募票(作品タイトル、氏名、住所、年齢、職業、電話番号、応募回数、コンテストを何で知ったか)を貼付。

※申し込みと問い合わせは、日本赤十字社東京都支部「赤十字ヒューマニティ・フォトコンテスト」係まで。

(〒1169 新宿区大久保一―二―一五)

☎03(5273)6746

※申し込みと問い合わせは、県立文化センター「高齢者美術展」係へ。(〒310 水戸市千波町東久保六九七)

高齢者美術展作品募集

◇対象 県内に住む60歳以上の方。

◇搬入日時 2月4日～6日 午前9時～午後4時

◇出品希望者は、官製ハガキ(住所、氏名、出品作品の種目)で、12月25日までに申し込みください。

※申し込みと問い合わせは、県立文化センター「高齢者美術展」係へ。(〒310 水戸市千波町東久保六九七)

☎0292(41)1166



▲斎藤亜優さんの入賞作品(石岡小)

情報ネットワークのコーナーでは、平成3年度「家庭の日」図画コンクールの入賞作品47点を順次紹介しています。

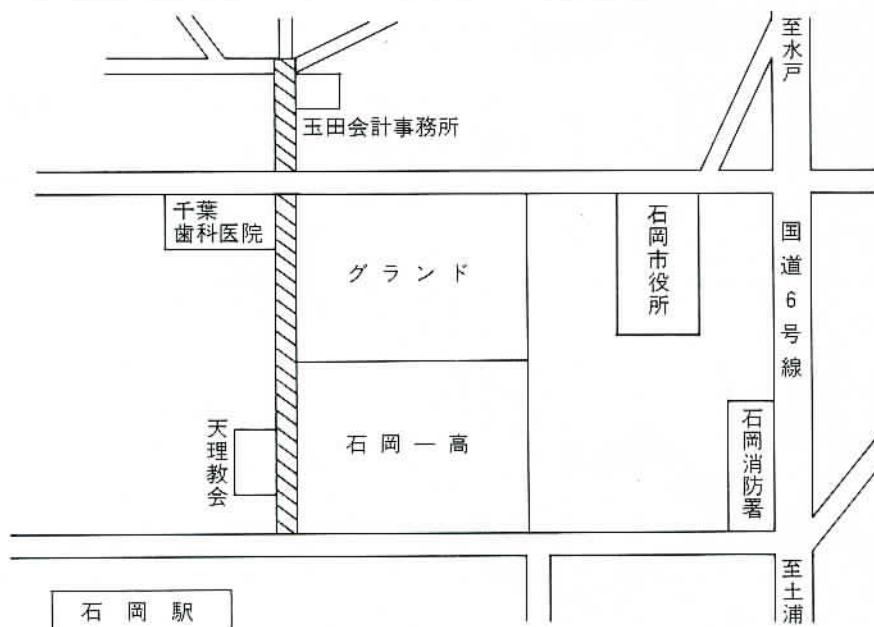
山王台で下水道工事

市では、山王台地区で下水道工事を行っています。場所は左図の区域(斜線部分)です。工事は、計画的に区間を決めて行っていますが、施工区間は車両全面通行止めとなります。車両通行などにご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします。

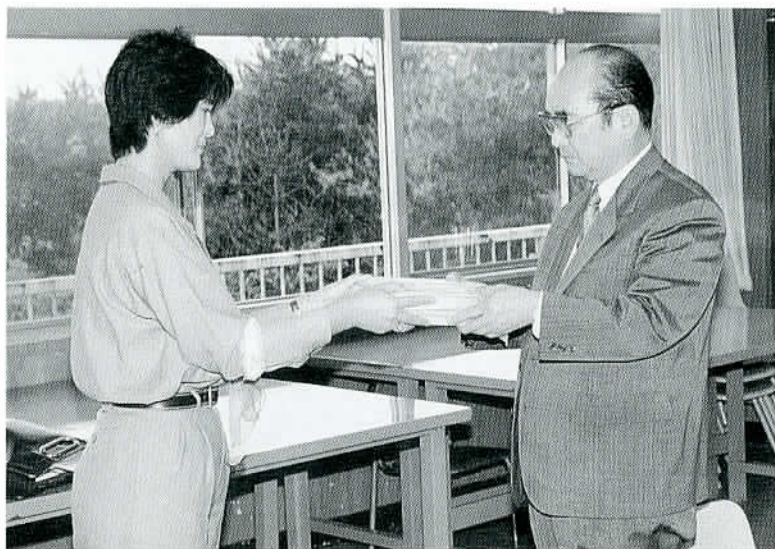
◆場所 石岡市駅東地内

◆期間 11月下旬

※詳しくは、市役所下水道課へ。 ☎(23) 1111内線282



まちの できごと



▲交通安全田の会が交通安全ビデオを寄贈（10月12日）

石岡市交通安全田の会（武井純子会長）が、市内の保育園、幼稚園、小中学校へ交通安全ビデオ29本を寄贈しました。会では、「子供たちの交通安全教育に少しでも役立ててほしい」と話していました。



▲東電が防犯灯を寄贈（10月16日）

東京電力(株)石岡営業所（派野富士所長）が「秋のありがとうございます」句間として、市に防犯灯5基を寄贈しました。地域社会に役立ててほしいと、毎年実施しています。市では近く、防犯灯が必要な場所に設置する予定です。



▲杉並小で小学校陸上記録会（十月十二日）
杉並小学校運動場で、第二十一回市内小学校陸上記録会が行われました。競技を通して、丈夫な体とたくましい精神を養い、児童同士の親睦を目的に毎年実施。雨上がりの中、ベストコンディションではありませんでした。児童たちは一生懸命頑張りました。

各種相談

- 国民年金・厚生年金相談 石岡商工会議所
12月4日 午前10時～午後2時30分
- 年金相談 常陽銀行石岡支店 ☎(23) 1201
12月2日 午前9時30分～午後3時
- 義肢・車いす・装具等巡回修理
土浦市社会福祉センター
12月16日 午前9時30分～12時
- 高齢者無料職業紹介所 福祉会館(国府5-7-1)
毎週月曜日～土曜日
- こころの健康相談 石岡保健所 ☎(24) 1335
※専門の精神科医師による相談
12月9日(一般) 午前10時～11時(予約制)
12月10日(老人) 午後1時～2時(予約制)
- 消費生活相談 毎週月曜日～土曜日 市役所市民活動係
※月曜日～金曜日 午前9時～午後4時

困り事

- 市民相談 毎週月曜日～土曜日 市役所市民相談室
- 困りごと相談 福祉会館 ☎(22) 2940
12月4日・18日 午前10時～午後3時
- 無料行政・登記相談
12月10日 午後1時～3時 市役所会議室
- 無料法律相談 市民相談室(予約は電話で行ってください)
12月8日 長谷川恒弘弁護士 午後1時～4時
12月22日 野武 興一弁護士 午後1時～4時
- 交通事故相談 福祉会館 ☎(22) 2940
12月18日 午前10時～午後3時

善意銀行

善意銀行への暖かいお心本当にありがとうございました。

★金銭の部

石岡菓子組合	14,800円
筑波乳業(株)	37,225円
関東銀行石岡東支店	250,000円

★物品の部

匿名	車イス1台
ひまわり保育園	ふとん一式2組
スーパー山内	事務服80着
さつき老人会	雑巾 220枚

文芸 いしか

▼俳句の部

貝地 小池つと夢
霧の駅停車近き定期買ふ

山王台 柴野 阿江

歩く力まだ少しあり霧の中

大谷津 大関 ひさ

遠く来て戻れぬ月日鳥渡る

▼俳句の部

題「尾花」

若宮一 石毛 芦影

恋し懐かし尾花の里にや

心通うた 女も待つ

国府六 岩崎 山水

走行方向はるかににじむ霧の街

府中二 龍 はつ

山の霧手作りこんやくまたぬくし

大谷津 海老澤ふみ

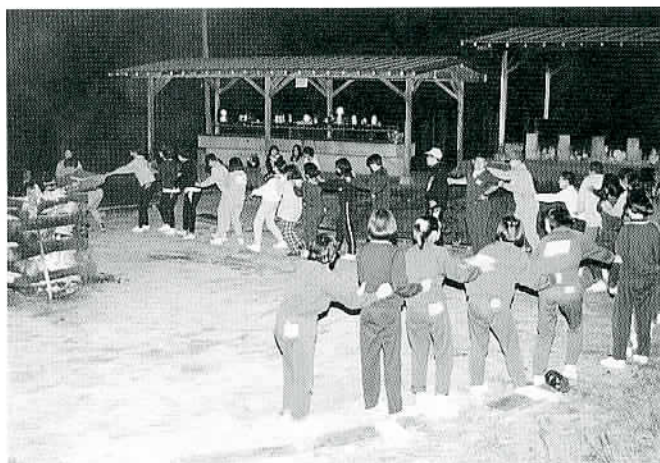
霧澳死者も生者も遠ざかる

国府四 大場 和子



▲ナイスショットが連発「女性ゴルフ教室」(10月16日)

石岡郵便局(竹原儀典局長)主催の「女性ゴルフ教室」が市内の電神ゴルフセンターで開催されました。受講者は、主婦など約36人。講師の先生からアドレス、クラブの握り方、アプローチなどの基本動作の説明を受けた後、早速クラブを握って実技へ。さわやかな秋空の下で、心地よい汗をかきました。



▲自然に親しむ「中学生ふれあいキャンプ」
石岡市子ども会育成連合会など主催の「中学生ふれあいキャンプ」が染谷の波付台キャンプ場で十月十日～十一日までの二日間行われました。中学生たちは、テント設置、飯炊き、キャンプファイヤーなど自然の中で楽しい集団生活を体験しました。

▼短歌の部

秋のそよ風尾花が揺れる

肩を寄せあう 老夫婦

風の高原尾花が揺れて

山の彼方にや 残り月

若宮一 諏訪 湖舟

尾花手折れば指先切れて

吸えば佗しい 一人旅

国府七 小林けさ美

お門違いとつれない尾花

風に追われる 秋の蝶

国府六 大西 和子

総社二 楚阪 和彦

かにかくに倅せなりし明け暮れは妻ありてこそと思ふこのごろ

東光台一 川崎 栄允

夕明り松山の峯に残りつつ郭公の声術してきこゆ

総社二 石崎 礼子

さばさばとかわきし敷布の手ざわりよ寝ねつつこれも幸せと思ふ

染谷 比気 武

河川敷の髭の老爺の一人住い

老爺は見えず出水あとに残る

健康相談

- 妊婦教室 石岡メデイカルセンター
12月7日・14日・21日 午後1時30分～4時
リハビリテーション 石岡メデイカルセンター
12月4日・11日・18日・25日
午後1時30分～3時30分
- 出張健康相談

- 市民健康相談 福祉会館(国府5-7-1)
毎週火曜日・金曜日 午前10時～午後3時

12月		月	
24日	17日	10日	4日
府中地区公民館	東地区公民館	市民会館	市役所
午前10時～12時 午後1時～3時		午前9時30分～12時 午後1時～3時30分	午後1時30分～3時30分

市民ずいひつ 「わたしの庭のソクラテス」

ゆずり葉雑文同好会 環子

八月も半ば近くになると、わたしの家の周囲では、昼夜を問わず「ググン、ゴゴン」という鳴き声が、聞こえてくるようになる。が、実態を見たことはなかった。ブロック塀に沿って、びっしりと植えてしまった茗荷の下草を抜いている手に、ぬるっとした柔らかなものが触れた。思わず飛び退いていた。案の定、少し離れたつつじの木の根元に、とてつもない大きな蛙がいたのである。ねっとり、つやのある薄茶に黒の縦縞模様の背中を、炎天にさらし、微動

だにしない。「鈍物」とんでもない、まさに哲学蛙の風格である。「自然が失われつつある地域に生息する、我々蛙の将来について」沈思黙考なのかもしれない。「あなたが乾物にならないうちに謹んで申し上げます。あなたは、わたしの庭のソクラテスです」自分の言葉にくすくす笑いながら、きびすを返した。足音に驚いたのか、秋海棠の茂みから、ワラワラと跳び散った小蛙たち。水神様、どうぞ、このソクラテス一家のために、ときどきは恵みの雨を降らせてやってください。

納期を忘れないでね

休日・夜間緊急診療

12月

固定資産・都市計画税(3期)

国民年金保険料

下水道事業受益者負担金(3期)

●休日受付 午前9時～11時30分 (歯科診療は11時30分まで)

午後1時～3時30分

●夜間受付 午後7時～10時30分まで

月 日	産婦人科	外 科	内科・歯科 小児科	夜 間 (内科・小児科)
11月 29日	小 埴 医 院 玉里村玉里169-3 ☎ (58) 3185	斉 藤 病 院 旭台1-17-26 ☎ (26) 2131		
6 日	富田産婦人科医院 茨城3-5-22 ☎ (23) 0311	青木胃腸科外科 国府3-4-6 ☎ (23) 0221		12月
13日	飯 田 医 院 国府2-3-29 ☎ (22) 2268	石岡市医師会病院 石岡10,528-25 ☎ (22) 4321	メディカル センター 杉並2-1-1 ☎ (24) 1386	5日・6日 12日・13日 19日・20日 22日・23日 26日・27日 29日・30日 31日
20日	松葉産婦人科 府中2-4-41 ☎ (23) 2157	同 愛 病 院 府中3-1-6 ☎ (22) 2261		
23日	飯 田 医 院 国府2-3-29 ☎ (22) 2268	府 中 病 院 府中5-11-1 ☎ (22) 2146		
27日	小 埴 医 院 玉里村玉里169-3 ☎ (58) 3185	根 崎 医 院 国府4-4-19 ☎ (23) 6611		
12月 29日	松葉産婦人科 府中2-4-41 ☎ (23) 2157	山 王 台 病 院 東石岡4-1-38 ☎ (26) 3130	芹 沢 医 院 国府6-4-2 ☎ (22) 2035 幕内歯科医院 府中1-2-32 ☎ (24) 0323	
30日	小 埴 医 院 玉里村玉里169-3 ☎ (58) 3185	渡辺クリニック 東光台4-14-30 ☎ (26) 7633	柏 木 医 院 府中3-1-25 ☎ (22) 2874 岩田歯科医院 若松2-10-10 ☎ (22) 5855	1月 1日・2日 3日
31日	富田産婦人科医院 茨城3-5-22 ☎ (23) 0311	田 中 病 院 鹿の子1-11-10 ☎ (23) 2288	石岡メディカルセンター 杉並2-1-1 ☎ (24) 1386 須藤歯科医院 東光台4-11-1 ☎ (26) 6601	メディカル センター ☎ (24) 1386
1 月 1日	飯 田 医 院 国府2-3-29 ☎ (22) 2268	石岡脳神経外科病院 玉里村玉里1,768-29 ☎ (58) 5211		
2 日	松葉産婦人科 府中2-4-41 ☎ (23) 2157	石岡第一病院 石岡13,446-6 ☎ (22) 5151	メディカル センター 杉並2-1-1 ☎ (24) 1386	
3 日	富田産婦人科医院 茨城3-5-22 ☎ (23) 0311	石岡市医師会病院 石岡10,528-25 ☎ (22) 4321		

●小埴の
尾

優衣ちゃん

こんにちは
赤ちゃん正 十
上 カ
内 月

下の歯が二本生えてきた優衣ちゃんは、柔らかいものなら好き嫌いなく何でも食べられます。写真が好きで、カメラを向けると、ニコツとして「はい、ポーズ」。

車に乗るとご機嫌。動き出すとうれしくて、お話を始めます。でも、夕方になると、自動車の中でもスヤスヤとおねねです。

顔いっぱい笑う優衣ちゃんに、お母さんのあかねさん(21)から……、「名前のように、人の気持ちの分かる優しい子になってね」

赤ちゃん健康診断

- 3カ月児健診(平成4年8月出生児)
石岡メディカルセンター
12月2日 午後1時～2時
 - 10カ月児健診(平成4年1月出生児)
石岡メディカルセンター
12月9日 午後1時～2時
 - 1歳6カ月児健診(平成3年6月出生児)
石岡メディカルセンター
12月16日 午後1時～2時
 - 3歳児健診(平成元年11月出生児) 石岡保健所
12月22日 午後1時～2時
- ※1歳6カ月児・3歳児は歯ブラシをご持参ください。
※病気の時は翌月においでください。

編集後記

今月号は、ゴミ問題の特集

を組んでみました。一人でも多くの人が、ゴミに対する意識を新たにしていただければと思います。

(Ta)

高野か	下林金次郎	岩崎さ	内山信吾	安藤フミ	飯塚茂	佐藤輝子	杉田美津子	仁平さく	和田重信	佐々木宏美	渡辺弥四郎	岩田量重	名畑信司	田中まさ	井坂和久	小川久	長谷川さく	内田サタ	大枝芳之助	酒井忠美	岩瀬とみ	海東光善	柴崎光	大橋とき	平塚ふみ	斉藤さよ	川口みよ	山本ちよ	遠藤孝一	須田とく	柴崎はな	稲葉恵子
80 国府六	56 杉並三	83 八軒台	21 茨城二	85 貝地二	65 東光台一	45 旭台三	65 旭台二	92 東石岡五	67 東石岡三	22 東石岡三	84 東石岡三	82 谷向町	67 若松三	94 総社二	90 総社一	69 若宮三	84 若宮一	63 府中四	79 府中三	56 府中二	71 国府二	65 井関	48 石川	80 三村	80 三村	86 三村	90 三村	72 三村	88 北根本	75 高ノ木	85 半ノ木	75 泉町

おくやみ (10月届出)